

TAISEI ENGINEERING
 大成エンジニアリング株式会社
会社案内 | CORPORATE PROFILE

TAISEI ENGINEERING
 大成エンジニアリング株式会社
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-10-5 住友生命茅場町ビル 7F
<https://www.taiseleng.co.jp/>



変わらない想いで

人、社会を豊かに



**TAISEI
ENGINEERING
Co.,Ltd.**

高速道路の施工管理・設計を事業とする総合建設コンサルタントの大成エンジニアリングは、半世紀以上にわたり、さまざまな社会資本の整備に携わってまいりました。

これからも誠実かつ真摯な姿勢で、皆様からの期待と信頼に応え、「人々が安全で安心して暮らせる、豊かな社会づくり」の実現に貢献します。

PHILOSOPHY

経営理念

社員が心身ともに健康で働きがいのある会社として、
ステークホルダーの信頼に応え、豊かな社会づくりに貢献します。

社員満足

社員個々の成長支援と
快適な職場環境を提供します。

顧客満足

発注者の信頼に応え
質の高い成果を提供します。

社会貢献

人々が安全で安心して暮らせるインフラ整備と
地域活性化に貢献します。

POLICY

経営方針

経営理念を実現するために、
4つの経営方針を掲げ、企業活動を行っております。

01 コンプライアンス経営

社会を構成する一員として法令を遵守し、社会の規範となる誠実で健全な会社運営を行う。

02 健康経営

社員の健康管理を経営の重要課題とし、戦略的・計画的に取り組む。

03 社員成長支援

会社価値向上の基盤となる社員一人一人の成長を、人間力・技術力双方から平等な学習機会を創出し、きめ細かく支援する。

04 技術力の強化

環境の変化に対応して発注者ニーズに柔軟に対応し、新たな発想による提案が出来るように技術力を強化する。



代表取締役社長 岩崎 信治

Shinji Iwasaki

大成エンジニアリングは、1971年の創業以来、高速道路の建設管理をはじめとする社会基盤整備を軸に、総合建設コンサルタントとしてインフラ整備の一翼を担ってまいりました。安全・品質・信頼を何よりも重視し、確かな技術と誠実な姿勢で社会の期待に応えることを使命として歩み続けております。当社は、時代の変化や社会ニーズの高度化に応えるため、インフラ分野に加え、文化財調査を専門事業領域として育ててまいりました。1999年に開始した埋蔵文化財調査事業は、専門性と実績を積み重ね、今日では「日本の歴史と文化を未来へつなぐ」重要な役割を担うまでに成長しています。

このたび弊社は、事業特性に応じた経営の高度化と意思決定の迅速化を図るため、文化財調査部門を完全子会社化し、グループ体制へと移行いたしました。これにより、各事業がそれぞれの専門性をより一層磨きながら、相互に連携し、柔軟かつ実践的な提案力を高めてまいります。

また、社会基盤整備を取り巻く環境が大きく変化する中、デジタル技術やAIの活用による業務の高度化・効率化を全社的に推進し、品質と生産性の両立を目指します。技術革新を積極的に取り入れつつ、現場に根ざした確かな判断力を強みとして、ステークホルダーの皆さまにとって真に価値あるサービスを提供してまいります。

私が経営の根幹として最も大切にしているのは「健康経営」です。社員一人ひとりが心身ともに健やかで、誇りとやりがいを持って働ける環境こそが、質の高い技術と信頼される成果を生み出す原動力であると考えています。

これまで培ってきた技術と信頼を礎に、社会基盤整備を通じ人々の暮らしと未来を支える企業として、新たな体制のもとグループ一体となって歩みを進めてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

社会基盤の信頼を未来へ。
新体制で挑む、専門性の深化。

発注者支援業務 [施工管理]



道路

道路の建設は、国土交通省、各自治体、高速道路会社等により企画・計画され、地域住民と協議を重ね、路線測量・土質調査・設計・用地買収と進みます。測量や協議を行う早い段階から、道路事業者より発注者支援業務(施工管理)を受注します。

橋梁

橋梁の施工においては、他の建設コンサルタントが行った設計の照査に始まり、資材の工場検査、架設、現場施工、完成に至るまでの工事の安全管理、品質管理、工程管理において、出来形の検査・指導・調整を行います。



トンネル

トンネルの建設は、各種仮設備の施工、坑口づけ、本坑掘削と進みます。地形・地質や地下水の状況によって掘削進度が大きく影響を受けるため、施工条件が変わるたびに、工事関係者と共に切羽に立って地質や地下水の状況判定を行い、安全性も加味しながら最適な支保工パターンを決定していきます。

舗装

道路の建設では、舗装と各種道路施設の工事が最後に行われます。開通時期が決まっている場合には、品質を確保しながら厳しい工程管理が要求されます。土工・橋梁工事・トンネル工事は、道路の主要部分を構築する土工工事ですが、舗装工事では、通行する自動車との接点を整備するため、利用者の安全に直結する重要な仕上げ工事となります。



保全

社会資本のストックが進んだ現在では、既設構造物の維持管理・保全業務が重視されてきています。少子高齢化に伴う実労働者数減少の影響もあり、メンテナンスにおいても、高い質を維持しながら効率的に行う重要性が増しています。



交通インフラの持続・伸展に的確なマネジメントを

発注者支援業務(施工管理)では、道路・橋梁・トンネル等の設計照査に始まり、工事の完成に至るまでの安全管理、品質管理、工程管理の過程において、施工者に対する出来形の検査・指導のほか、地域の皆様への対応も含めた様々な調整を行います。国土交通省や自治体、高速道路会社といった発注者の方が円滑に業務を進められるよう、最適な方法で全面的なサポートを実施します。社会に新たな利便性や安全をもたらす工事を、責任を持ってマネジメントします。



全国的な事業展開で実績を重ねながら 中日本・西日本エリアを中心とした 新たな拠点確保に注力

発注者支援業務(施工管理)については、全国各地での事業展開を行いながら、引き続きさらなる実績を積み重ねてまいります。今後の当社の成長と発展を見据え、中日本・西日本を中心としながら、東日本を含めた全エリアでの新規受注を目指します。

土木設計業務



道路

国の交通ネットワークの基幹となる高速道路から生活道路まで、道路整備全般に関する計画・設計を主体に、インターチェンジ、ジャンクション、SA・PA、スマートICなどの連絡等施設の計画及び設計を行います。

橋梁

上部工、下部工及び基礎工について、架設計画を含めた比較検討により、経済的かつ合理的な最適橋梁形式を決定するとともに、周辺状況を考慮した工事用道路や施工ヤード確保等の施工計画の提案を行います。さらにCG及び3DVRを用いて、周辺景観との調和に関する検討や架設計画についても取り組んでいます。



保全

全国の高速道路や一般道をはじめとする、膨大な社会資本ストックの劣化の進行に合わせ、適切な予防保全等の対策を行うことが求められます。保全分野では、橋梁・トンネル・C-Box等の調査・診断を実施し、調査診断結果に基づいて損傷原因を究明の上、補修・補強の提案・設計を実施しています。

技術紹介

3次元バーチャルリアリティ

人工的に作った仮想空間を、より現実に近い形で再現できる技術で、環境・安全に配慮した設計・施工、比較案検討時などに活用しています。設計する構造物のイメージ確認だけでなく、標識や路面標示の視認性確認、樹木の配置や太陽光線・天候などの影響検討、渋滞予測のシミュレーション等も事前に行うことができます。



各拠点の整備・増員による 組織体制の強化を推進

会社規模拡大に伴う設計部門の強化を目的として、業務環境の整備や設計担当者の増員を、既存の支店・事務所に対して行ってまいります。この組織体制の強化により、各所における対応の迅速性を高めることで、より広いエリアでの設計業務受注を目指します。

課題解決を図りながら 安全で快適な構造物の プランニングを

土木設計業務では、人や物資の通行空間としての機能を担う道路・橋梁等の交通インフラについて、新設設計を行うほか、老朽化の進む構造物について、補修・補強プランの提案を行います。

構造物の設計にあたっては、合理的な形式で、周辺環境や安全に最大限配慮した計画を立案します。



MANAGEMENT 発注者支援業務(施工管理)

東日本エリア

北海道横断自動車道 余市小樽地区施工管理業務
 道東自動車道 新得清水工区施工管理業務
 東北自動車道 仙台管内橋梁補修施工管理業務
 酒田北道路工事監督支援業務
 酒田管内日本海沿岸東北自動車道工事監督支援業務
 北関東自動車道 工務課施工管理業務
 上信越自動車道 佐久管内施工管理業務
 関越自動車道 高崎地区施工管理業務
 東京外環自動車道 国分工区施工管理業務
 東京外環自動車道 小山工区施工管理業務
 首都圏中央連絡自動車道 千葉南工区施工管理業務
 首都圏中央連絡自動車道 木更津長柄工区施工管理業務
 千葉国道工事監督支援業務
 関東支社管内 橋梁施工管理業務
 横浜工事事務所 環境技術課施工管理業務
 横浜工事事務所 設計技術課施工管理業務
 京浜地区土木施工管理業務
 上信越自動車道 妙高地区施工管理業務
 上信越自動車道 上越地区施工管理業務
 長岡管理事務所管内改良土木施工管理業務
 上信越自動車道 蓬平地区施工管理業務
 長野工事事務所 土工改良工区施工管理業務
 長野管理事務所管内 土木施工管理業務
 千葉管理事務所 施工管理業務
 他

西日本エリア

名神高速道路 粟東工区施工管理業務
 名神高速道路 大津工区事務所施工管理業務
 京都縦貫自動車道 京都工区施工管理業務
 新名神高速道路 宇治田原城陽地区施工管理業務
 新名神高速道路 城陽東地区施工管理業務
 新名神京都事務所管内 技術課施工管理業務
 新名神高速道路 京都府域舗装施工管理業務
 新名神高速道路 八幡地区施工管理業務
 丹波綾部道路調査設計資料整理業務
 近畿自動車道 門真西工区施工管理業務(その2)
 新名神高速道路 箕面工区施工管理業務
 新名神高速道路 箕面中工区施工管理業務
 第二神明道路事務所特定更新等土木施工管理業務
 阪和自動車道 御坊・印南地区施工管理業務
 阪和自動車道 印南地区施工管理業務
 阪和自動車道 和歌山工区施工管理業務
 阪和自動車道 田辺工区施工管理業務
 松江自動車道 三刀屋工区施工管理業務
 米子自動車道 真庭工区施工管理業務
 中国自動車道 勝央地区施工管理業務
 徳島工事事務所 舗装工区施工管理業務
 東九州自動車道 行橋北工区施工管理業務
 長崎自動車道 長崎地区施工管理業務
 東九州自動車道 門川工区施工管理業務
 東九州自動車道 大隅北地区施工管理業務
 東九州自動車道 築上地区施工管理業務
 近畿自動車道(特定更新等)大阪地区土木施工管理業務
 九州自動車道 久留米南地区施工管理業務
 他

中日本エリア

東京外かく環状道路 外環大泉工区施工管理(その2)業務
 新東名高速道路 厚木工区事務所舗装工区施工管理業務
 首都圏中央連絡自動車道 圏央工区施工管理業務(その2～3)
 小田原管内 施工管理業務
 舞鶴若狹自動車道 敦賀工区施工管理業務
 名神高速道路 養老ジャンクション施工管理業務
 東海北陸自動車道 荘川IC～飛騨清見IC間施工管理業務
 東海環状自動車道 可児工区土木施工管理業務
 東海北陸自動車道 清見工区施工管理業務
 東海北陸自動車道 高山地区土木施工管理業務
 羽島管内特定更新等工区土木施工管理業務
 新東名高速道路 富士工区施工管理業務(その1)
 新東名高速道路 引佐三ヶ日工区施工管理業務(その2)
 中部横断自動車道 清水北工区施工管理業務
 東名阪自動車道 緑工区土木施工管理業務
 松阪工事事務所管内 品質管理業務
 東名高速道路(特定更新等) 横浜管内川崎地区施工管理業務
 岐阜管内特定更新等工区土木施工管理業務
 北陸自動車道(特定更新等)敦賀管内橋梁更新施工管理業務
 他

DESIGN 土木設計業務

東日本エリア

東北自動車道 佐野サービスエリア舗装設計
 磐越自動車道 黒森山地区工区用道路設計
 常磐自動車道 三郷料金所スマートインターチェンジ詳細設計
 関越自動車道 坂戸北地区舗装詳細設計
 東北自動車道 佐野サービスエリア(上り線)舗装設計
 秋田自動車道 北上西～湯田間施工計画検討業務
 横浜横須賀道路 釜利谷第二高架橋耐震補強検討業務
 首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間標識詳細設計
 館山自動車道 市原地区耐震補強検討業務
 東関東自動車道 鹿行地区標識基本設計
 東北自動車道 南沢橋床版取替工事発注用図面作成
 秋田自動車道 天ヶ瀬地区工区用道路測量設計
 東北自動車道 北上江釣子インターチェンジ詳細設計
 横浜環状南線 釜利谷～戸塚間協議用資料作成業務
 秋田自動車道 秋田管内休憩施設改良設計
 常磐自動車道 千代田PAスマートIC詳細設計
 首都圏中央連絡自動車道 つくば牛久IC～牛久阿見IC間工事発注用図面作成業務

郡山管理事務所管内 支承補修設計
 首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間協議用図面作成業務
 京葉道路 千葉地区耐震補強検討業務
 上信越自動車道 東寺尾橋耐震補強検討業務
 東関東自動車道 行方地区標識工事発注用図面作成業務
 常磐自動車道 R6湯ノ岳パーキングエリア拡幅設計
 上信越自動車道 若穂高架橋耐震補強検討業務
 首都圏中央連絡自動車道 高谷川高架橋附帯工設計
 首都圏中央連絡自動車道 狭山白高IC～圏央鶴ヶ島IC間舗装改良設計
 第三京浜道路 川向高架橋床版取替設計
 東京外環自動車道 国分地区附帯工設計
 東北自動車道 北上管内連絡等施設改良設計
 磐越自動車道 小出地区仮橋健全度調査業務
 東北自動車道 白石中央スマートIC舗装詳細設計
 O7A-8線馬富士見台三丁目道路基本設計
 他

中日本エリア

中央自動車道 内津峠PA拡幅予備設計
 東海北陸自動車道 小矢部地区競技用図面修正業務
 中央自動車道(特定更新等)下原山橋橋梁改良調査設計
 東海環状自動車道 可児御嵩IC～関広見IC間道路概略検討
 東名高速道路(特定更新等)中吉田高架橋他1橋支取替工事設計・施工技術検討業務
 中部横断自動車道 清水地区工事発注用図面修正等業務
 東名高速道路 小柳津高架橋西地区・東地区支取替工事設計・施工技術検討業務
 新東名高速道路 谷ヶ山トンネル～御殿場JCT間舗装工事発注用図面作成業務

東海環状自動車道 糸貫IC～大野神戸IC間舗装設計
 東海環状自動車道 山県IC～糸貫IC間舗装設計
 東名高速道路(特定更新等)小柳津高架橋コンクリート補強基本設計
 東名高速道路 粟窪高架橋鋼橋補修設計
 東海北陸自動車道(4車線化)馬狩谷盛土場詳細設計
 北陸自動車道 黒部川橋他3橋耐震補強設計
 北陸自動車道 黒田高架橋耐震補強設計
 他

西日本エリア

新名神高速道路 新発地区工事発注用図面作成業務
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務(その2)
 中国自動車道 佐用料金所他1箇所管理用通路整備設計
 広島呉道路 坂地区道路詳細測量設計業務
 佐世保道路 小佐々地区盛土場測量設計業務
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務
 四国横断自動車道 徳島JCT～徳島東IC間舗装工事発注用図面作成業務
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務(総合技術管理その2)
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務(その4)
 第二神明道路 菅野地区道路詳細設計業務
 広島呉道路側道部設計業務
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務(その5)
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務(総合技術管理その3)
 令和2年度 佐世保道路 佐々IC～佐世保大塔IC間舗装設計業務
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務(その6)
 広島呉道路 植田～水尻間側道他調査設計業務
 松山自動車道 内子北地区道路詳細設計
 平成30年度 佐賀高速道路事務所管内橋梁耐震補強設計業務(その7)

植田水尻側道線測量設計業務
 神戸西バイパス榑谷地区改良工事係る設計意図伝達等業務
 令和4年度 長崎自動車道 佐賀大和IC～嬉野IC橋梁耐震補強設計(その1)
 広島呉道路 植田～水尻間側道他詳細図作成業務
 令和4年度 長崎自動車道 橋梁照査検討業務
 令和4年度 長崎自動車道 佐賀大和IC～嬉野IC間橋梁耐震補強設計業務(その2)
 第二神明道路 菅野地区道路詳細設計業務
 令和4年度 長崎自動車道 佐賀大和IC～嬉野IC間橋梁耐震補強設計業務(総合技術管理その2)
 令和4年度 長崎自動車道 佐賀大和IC～嬉野IC間橋梁耐震補強設計業務(その3)
 令和4年度 長崎自動車道 佐賀大和IC～嬉野IC間橋梁耐震補強設計業務(その4)
 令和4年度 長崎自動車道 佐賀大和IC～嬉野IC間橋梁耐震補強設計業務(総合技術管理その3)
 令和6年度 広島呉道路 坂地区詳細図作成業務
 令和4年度 長崎自動車道 佐賀大和IC～嬉野IC間橋梁耐震補強設計業務(その5)
 第二神明道路 菅野地区擁壁工設計業務
 令和6年度 東九州自動車道 末吉財部IC～国分IC間施工計画検討業務
 令和7年度 広島呉道路 坂地区詳細図作成業務
 他



OFFICE 本社オフィス紹介

Back to basics.

基本に立ち返る、快適なオフィス。

『人々が安心して暮らせる豊かな社会づくり』の実現には、従業員が「安心して働ける環境」が必要不可欠。

あえて“基本に忠実に、ベーシック”であることを大切に、快適性・働きやすさ・安心感を追い求めた、新たな発展の礎となるオフィスです。



01 受付 Entrance

明るく開放的な間取りで、お客様をお迎えるレセプションエリア



02 エントランス装飾 Green Art

「未来の豊かさ」と「インフラの構造美」を表現した、コーポレートオブジェ



03 大会議室 Meeting Room

最大30名まで着席可能、マルチに活用できる大会議室



04 Web会議室 Web Meeting Room

対面に近い感覚で会話可能な、オンラインコミュニケーション特化型の会議室



05 執務エリア Work Area

広々とした個人スペースを確保しながら、チームの協働性や各設備への利便性を追求したオフィスの中心エリア



06 フリースペース Free Space

時間帯・用途を問わず利用可能な、リフレッシュ×コミュニケーションエリア



07 ドライキッチン Dry Kitchen

健康社食をキーポイントとし、冷蔵庫・レンジ・飲料サーバーを集約した多機能エリア



08 ブースエリア Booth Area

周囲を気にせず、複数人での打合せや、研修受講に集中できるボックスゾーン

人に寄り添い
未来をつくる

Contributing to Society
for the Future

TAISEI ENGINEERING Co.,Ltd.

COMPANY / 会社概要

社名	大成エンジニアリング株式会社 (英語表記: TAISEI ENGINEERING Co.,Ltd.)
本社所在地	東京都中央区日本橋茅場町2-10-5 住友生命茅場町ビル 7F
設立	昭和46年10月25日
資本金	9千万円
代表者	代表取締役社長 岩崎 信治
登録	建設コンサルタント登録 建06第1414号 測量業者登録 第(12)-6928号 ISO9001認証 MSA-QS-5060 認証組織: 本社(総務部(総務課)、工務部(工務課・契約課) 技術管理部(営業企画課)、施工管理部(技術支援課) 設計部、大阪支店、福岡事務所 認証範囲: 建設コンサルタント、測量、地質調査及び 建設コンサルタントに付随する調査

BUSINESS / 事業内容

【建設コンサルタント事業】

道路計画／道路設計・舗装設計・連絡等施設設計 | 橋梁設計・構造物設計
耐震補強設計・補修補強設計 | 構造物健全度調査・損傷評価・各種非破壊
検査 | トンネル設計 | 交通工学／環境調査及び解析 | 3次元VR作成
測量・土質調査・土質試験及び解析 | 完成図・管理用図面・管理台帳及び技
術関係資料整理 | 発注者支援業務(発注準備・施工状況確認検査・工程管
理・安全管理)

GROUP / グループ会社

社名	大成文化財株式会社
本社所在地	東京都府中市白糸台3-13-8 ニューライフビル
設立	令和8年4月1日



OFFICER / 役員

【取締役】

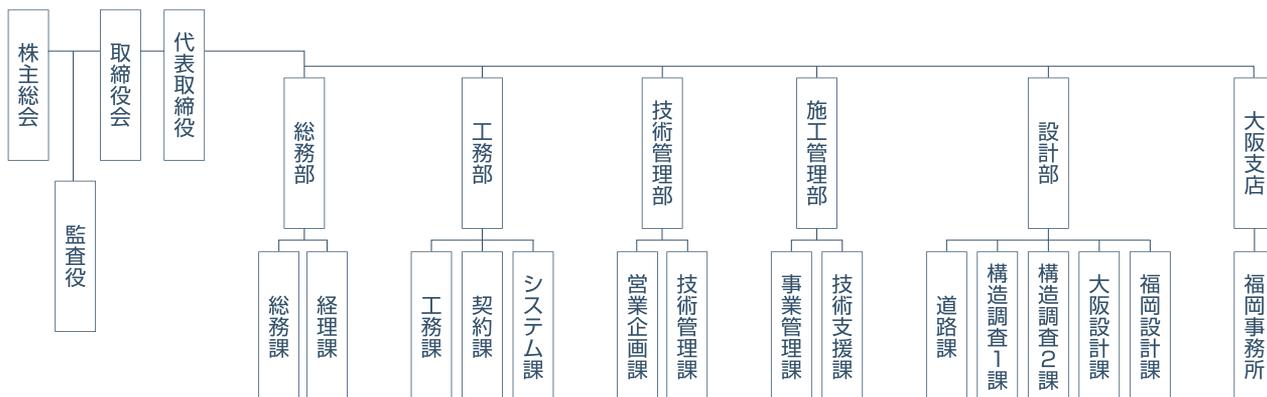
代表取締役社長	岩崎 信治
取締役	福永 幸正 ※
取締役	岡 直太 ※
取締役	足立 智之 ※

【監査役】

升方 充

※執行役員を兼務

ORGANIZATION / 組織図



HEAD OFFICE / 本社

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町2-10-5 住友生命茅場町ビル 7F
TEL 03-5285-3151 FAX 03-5285-3150

【東京メトロ東西線・日比谷線】
茅場町駅2出口徒歩1分

【JR京葉線】
八丁堀駅B1出口徒歩6分



OFFICE /

支店・事務所一覧



【大阪支店】

〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36
新大阪トラストタワー 3F
TEL 06-6398-7061
FAX 06-6398-7062



【福岡事務所】

〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4
東京建物博多ビル 2F
TEL 092-452-2771
FAX 092-452-2773

Contributing to Society for the Future